

# 公益財団法人 川口教育・スポーツ財団

2021年度（第11事業年度）

## 事業報告

2021年4月 1日から

2022年3月 31日まで

### 【事業活動】

#### I 公益目的事業

##### 1. 青少年育成支援事業（公1）

奨学金事業、図書寄贈事業、野球場施設貸与事業のいずれも、概ね事業計画のとおり遂行した。

収支については、次のとおりであった。

（単位：万円）

	本年度	予算比	前年度比
経常収益	78	0	△21
経常費用	515	△10	△17
経常増減額	△437	10	△4

##### (1) 奨学金事業

事業計画では、奨学生総数は原則15名（うち前年度より継続して支給する者7名）とし、本年度あらたに募集する者8名としていた。しかし、その後、1名が支給停止となったため、新規募集者9名とした。奨学生選考委員会は、応募者5名について、学業成績、学習活動、家計の経済状況等を厳正かつ公正に審査のうえ全員を適格とし、理事長はこれを承認した。この結果、奨学生総数11名に4月分から支給し、総額132万円（予算比△48万円）であった。

学校別奨学生数は次のとおり。（順不同）

高等学校		男	女	計
県立	佐倉南	1		1
	千葉女子		1	1
	柏井		4	4
	八千代東	2		2
	実籾		1	1

市立	船橋		1	1
	習志野		1	1
計		3	8	11

## (2) 図書寄贈事業

事業計画のとおり、千葉市立（花見川区）及び八千代市立の小中学校 32 校に対し、各市教育委員会を経て、各校が希望した図書 987 冊を寄贈した。

図書寄贈費は 142 万円（予算比△2 万円）で、図書費用積立資産から 30 万円をこれに充てた。これにより、2014 年度に積み立てた図書費用積立資産 210 万円は全額を費消した。

	千葉市立（花見川区）		八千代市立		計	
	寄贈校	冊数	寄贈校	冊数	寄贈校	冊数
小学校	11	350	10	275	21	625
中学校	5	184	6	178	11	362
計	16	534	16	453	32	987

## (3) 野球場施設貸与事業

柏井グラウンドは、ホームグラウンドとしている千葉北リトルシニア野球協会及び一般財団法人日本リトルシニア中学硬式野球協会関東連盟東関東支部（千葉県及び茨城県 47 チーム）に所属するチーム等が使用した。連盟主催等公式試合（29 試合）及び他支部チームとの練習試合（41 試合）等に 105 日間利用された。事業収益は 77 万円（予算比+0 万円）であったが、倒木のおそれがある樹木を伐採し 44 万円を支出した。

## II 収益事業

テニス事業については、前年度末会員数の維持を予定したが、退会者が多く、会員は 4 名減となった。

駐車場事業については、契約台数及び延べ契約月数は前年度より増加したが、3 年連続で赤字となった。

収益事業全体の収支については次のとおりで、予算比・前年度比ともに増益となった。管理費按分後の利益は 212 万円で、全額を公益目的事業会計に振り替えた。

（単位：万円）

	本年度	予算比	前年度比
経常収益	543	7	4
経常費用	279	△25	△76
経常増減額	264	32	80

## 1. テニス事業（収1）

グリーンウッドテニスクラブ会員の高齢化等により、若干名の退会者が予想され、またコロナ禍で会員増は期待できないため、前年度末会員数 101 名を維持することを目標とした。結果は入会 1 名、退会 5 名、年度末会員 97 名（前年度比△4 名）となった。

収支については次のとおりで、費用削減により予算比、前年度比ともに増益となった。

（単位：万円）

	本年度	予算比	前年度比
経常収益	480	△ 1	△ 9
経常費用	169	△28	△79
経常増減額	311	27	70

## 2. 駐車場事業（収2）

新規契約 7 台、解約 4 台、年度末台数 8 台（前年度比+3 台）、延べ契約月数 85 ヶ月（前年度比+19 ヶ月）であった。契約車増の計画は達成した。

収支については次のとおり、3 年連続で赤字であるが、その額は年々減少している。

（単位：万円）

	本年度	予算比	前年度比
経常収益	63	8	13
経常費用	110	3	3
経常増減額	△47	5	10

駐車場用地の活用方法について、「不動産貸付業」に該当する新規事業案を検討したが、種々の問題があり、実施は見送った。事業案等については、以下のとおり（詳細については、21 年度第 3 回理事会（22 年 3 月 3 日開催）で理事長より報告済）。

### 【事業案の概要】：

財団は駐車場用地の一部を川口貴雄理事に賃貸し、地代を受領する。川口理事はここに障害者グループホームとして使用する建物を建築し、これをホーム運営会社に賃貸し、賃料を受領する。

### 【実施見送りの理由】：

- ・ 障害者福祉事業を支援する意義ある事業であるが、入居者の一生の生活環境を支えることになる責任は重く、財団や建築主の事情による撤退はできない。
- ・ グループホーム運営事業は障害者総合支援法の新設（2018 年 4 月）により、助成金目当てに参入する企業が多い一方、慢性的な人手不足や管理費など経費負担も重く、倒産や休廃業も多いとの調査報告がある。

- ・ 本件のホーム運営会社は大手で、多くの施設を運営し新規開設に積極的で業績を伸ばしているが、創業4年目で業歴が浅い。当社の賃料保証（30年間）をはじめ、中長期の信用性を現時点で判断することは難しい。等々

### 【 法人管理 】

1. 収支については、次のとおり。

(単位：万円)

	本年度	予算比	前年度比
経常収益	390	55	108
経常費用	97	△ 1	7
経常増減額	293	56	101
基本財産売却益	3	3	△19
当期増減額	296	59	82

2. 投資有価証券（基本財産）の売却・買入

発行会社による全株式の取得又は途中償還の発表があったので、当該銘柄を売却し、新発債等を買入れた。

(単位：円)

	受渡日	名称（略称）	取得価額	売却価額
売却	21.4.30	トヨタ AA 型種類株式 (4,700 株)	49,810,600	49,815,300
	21.6.21	ソフトバンク第3回劣 後債	30,000,000	30,020,400
買入	21.5.14	みずほ証券複数指数 連動債 (※1)	50,000,000	
	21.6.21	ソフトバンク第5回期 限前償還条項付劣後 債 (※2)	30,000,000	

(※1) ユーロ円建外国債券（年利率 2.60%）、満期日設定なし。

トリガー条項付（年4回の利払日における日経平均株価及び S&P500 の評価価格がいずれもロックアウト価格以上の場合は、額面金額で償還。）

(※2) 当初5年 年利率 2.75%（以後、変動利率）

期間35年債だが、発行条項により26年6月途中償還の見込み。

### 3. 理事会・評議員会等の開催

- ・ 2021年5月27日 第1回理事会  
開催方法 Web 会議  
決議事項 20年度事業報告及び計算書類等の承認の件、任期満了に伴い定時評議員会に提出する理事候補の件、新任理事等の2021年度役員報酬の件、定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の件。  
報告事項 代表理事の職務の執行の状況  
出席等 定足数4名、出席理事5名、欠席1名。監事出席2名。
- ・ 2021年6月17日 定時評議員会  
開催方法 Web 会議  
決議事項 20年度事業報告及び計算書類等の承認の件、任期満了に伴う理事選任の件。  
報告事項 前回定時評議員会(20年5月25日)以降の理事会の決議内容。  
出席等 定足数3名、出席評議員4名。監事出席2名。
- ・ 2021年6月25日 第2回理事会  
開催方法 決議の省略の方法  
決議事項 代表理事の選定  
出席等 田中慶一理事が理事及び監事の全員に対して、理事会の決議の目的である事項について提案書を発送し、当該提案について書面による理事全員の同意の意思表示及び監事全員から異議のないことの意味表示を得た日を以って、理事会の決議があったものとみなされた。
- ・ 2021年7月6日 奨学生選考委員会  
決議事項 21年度から新たに給付する奨学生候補者選考の件  
出席等 出席委員3名、理事出席2名。
- ・ 2022年3月3日 第3回理事会  
開催方法 Web 会議  
決議事項 22年度事業計画書及び収支予算書等の承認の件、2022年度常勤役員の役員報酬の件。  
報告事項 代表理事の職務の執行の状況、資金の運用状況  
出席等 定足数5名、出席理事8名。監事出席2名。

2021年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。

以上